

株式会社 N・フィールド

市場	マザーズ	主要業績数値	2011/12	2012/12	2013/6
上場承認日	2013/7/25	(単位:百万円)	(直前々期)	(直前期)	(申請期)
上場予定日	2013/8/29	売上高	899	1,128	807
主幹証券	野村證券	営業利益	△134	△224	57
監査法人	トーマツ	経常利益	△147	△237	50
URL	http://www.nfield.co.jp/	当期利益	△157	△245	38
証券コード	6077	総資産	683	853	862
設立年月	2003年2月	純資産	3	28	67

●事業内容 (セグメント別・商品別。特に記載しない限り、数値は直前期。単位:百万円)

セグメント別情報	売上高				営業利益		①精神疾患等の疾病を抱えながら生活している人に対し、看護師・准看護師・保健師等が在宅で療養上の世話や診療の補助を行う。 ②介護保険法に基づく訪問介護サービスを、訪問看護と連携して提供 ③精神疾患患者のための住居の紹介 ※単一セグメントのためセグメント利益記載なし
	直前期	構成比	申請期	構成比	直前期	申請期	
① 訪問看護	1,046	92.7%	—	—	—	—	
② 訪問介護	19	1.7%	—	—	—	—	
③ 賃貸事業(医療連携)	63	5.6%	—	—	—	—	
合計	1,128		807		△224	57	

- ・ 同社は、介護保険制度及び医療保険制度に基づき、高齢者や精神疾患者が、住み慣れた地域・家庭で「安全・安心・快適」な生活を送ることが出来るよう、住環境のサポートや在宅療養の支援を行っている。
- ・ ①では、訪問看護ステーション「デューン」を各地に展開し(28事業所・7営業所)、医師等と共に精神疾患患者に対し退院後・在宅療養中の精神症状を観察・評価しつつ、通院や服薬確認・指導を行って治療を継続するほか、食事や掃除・洗濯・金銭管理・買い物といった日常生活のサポートを行うことで、利用者が普通の日常生活を営めるようにしている。
- ・ 同社の売上は、医療保険制度や介護保険制度に基づく保険料収入が大きな割合を占めているが、これらの診療報酬が医療保険は2年に1回、介護保険は3年に1回改訂されるため、改訂動向次第では、業績に大きな影響を及ぼしうる。

●財務諸表より (特に記載しない限り、数値は直前期。単位:百万円)

現預金	224.6	仕入債務	0.0		直前々期	直前期	申請期
営業債権	248.9	営業債務	81.0	粗利率	21.2%	22.8%	36.4%
たな卸資産	0.6	有利子負債	708.8	営業利益率	△15.0%	△19.9%	7.2%
有形固定資産	267.4	未払税金	10.1	経常利益率	△16.4%	△21.0%	6.2%
資産合計	853.3	負債合計	824.7	当期利益率	△17.5%	△21.7%	4.8%

- ・ 資産のうち主なものは、現預金(2.2億円)、売掛金(2.5億円)、有形固定資産(2.7億円)。売掛金は、その大半が各地の健康保険組合向けである。有形固定資産は、本社及び大阪・札幌の訪問看護ステーションの土地・建物・備品など。
- ・ 有利子負債のうち1.6億円は、JAFCO向けに発行された新株予約権付社債であるが、申請期に入り、社債の一部買入償還及び予約権の権利行使が行われたため、上場直前には社債残高はゼロになっている。
- ・ 直前期、直前々期とも営業損失を計上している。これは、積極的な事業所開設を行ったことにより人件費等の先行コストが増加したためと見られる。申請期は四半期ベースで黒字化しているが、利益額及び純資産とも少額である。

●その他 (リスク情報、株式公開情報等より)

株主構成 (千株)	IPO前				IPO後				資金調達(目論見書発行価格)	
	議決権		潜在込		議決権		潜在込		公募調達額	399
創業者	450	53.7%	450	50.7%	395	33.1%	395	31.8%	売見込額	69
創業者一族	50	6.0%	50	5.6%	50	4.2%	50	4.0%	時価総額	1,491
その他役員	0	0.0%	50	5.6%	0	0.0%	50	4.0%	役員構成	
従業員、従持会	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	取締役	9
VC	338	40.3%	338	38.0%	338	28.3%	338	27.2%	(うち社外)	(1)
その他株主	0	0.0%	0	0.0%	410	34.4%	410	33.0%	監査役	3
合計	838		888		1,193		1,243		(うち社外)	(2)

- ・ 調達見込額は4億円弱と少額。調達資金は、新規開設を行う事業所・営業所の開設資金(0.8億円)、システム構築費用(0.5億円)、社債償還資金(1.65億円)、残額は借入金返済に充当予定。
- ・ 議決権は、創業者一族及びJAFCOが全て保有している。IPO時点で売出を行うのは創業者の一部持株のみあるため、上場後も両者の持株比率は高い比率で残ることが見込まれる。
- ・ 昨今、医療過誤に関する訴訟が増加傾向にあるためか、リスク情報に「訴訟リスクについて」として、利用者の病状悪化等による訴訟で過失責任が問われるリスクが記載されている。

© (株)アカウンティング・アシスト(無断転載禁止) URL: www.accounting-assist.com E-mail: info@accounting-assist.com

※ご留意事項

本書は証券取引所のサイトにアップされた「上場申請のための有価証券報告書(Ⅰの部)」など、一般的に公表された情報を基に、新規上場予定企業の概要をお伝えすることを目的として作成しております。内容の一部作成者の私見が含まれることがありますが、投資行動への指図や投資勧誘を目的としたものではありません。また本書の作成誤り・事実誤認等により利用者に経済的損害が生じた場合も、これを補填する義務は一切存在しませんので、予めご了承ください。